

2022年4月7日

三井不動産株式会社
株式会社三井不動産ホテルマネジメント

京都初の「三井ガーデンホテルズ」のプレミアシリーズが誕生
「(仮称)京都三条ホテル計画」着工
～ 2024年夏 開業予定 ～

三井不動産株式会社(本社 東京都中央区/代表取締役社長 菰田正信)および株式会社三井不動産ホテルマネジメント(本社 東京都中央区/代表取締役社長 雀部優)は、今般、京都市中京区三条通において、「(仮称)京都三条ホテル計画」を着工しましたので、お知らせいたします。

本計画は、創業約300年の歴史を持つ千切屋株式会社が所有する土地に、三井不動産がホテルを建築し、竣工後、三井不動産ホテルマネジメントが運営を行うものです。なお、ホテルの開業は、2024年夏を予定しております。

なお、本計画は、京都で初めての展開となる「三井ガーデンホテルプレミア」ブランドとなります。これまでも立地するエリアの歴史や文化を取り入れ、施設ごとに特長のあるワンランク上の滞在価値を提供してきた同ブランドのフラッグシップホテルと位置づけ、京都文化博物館などの周囲の景観と調和したモダンなハードと、充実したサービスを兼ね備えたホテルとなります。

本計画地は、京都市営地下鉄烏丸線「烏丸御池」駅から徒歩約3分、同「四条」駅・阪急電鉄京都線「烏丸」駅から徒歩約8分と交通利便性に優れ、食や文化スポットが集積する三条通に位置する、観光・レジャーの活動拠点として大変便利な立地です。

三井不動産ホテルマネジメントは、現在、「三井ガーデンホテルズ」、「ザ セレスティンホテルズ」、「sequence(シークエンス)」の3ブランドを、日本全国および台湾で計39施設、9,845室運営しております。なお、京都市内において三井不動産ホテルマネジメントが運営するホテルとしては、すでに「三井ガーデンホテル京都新町 別邸」、「三井ガーデンホテル京都三条」、「三井ガーデンホテル京都四条」、「三井ガーデンホテル京都駅前」、「三井ガーデンホテル京都河原町浄教寺」、「ホテル ザ セレスティン京都祇園」、「sequence KYOTO GOJO」の7施設があり、当ホテル計画は8施設目となります。

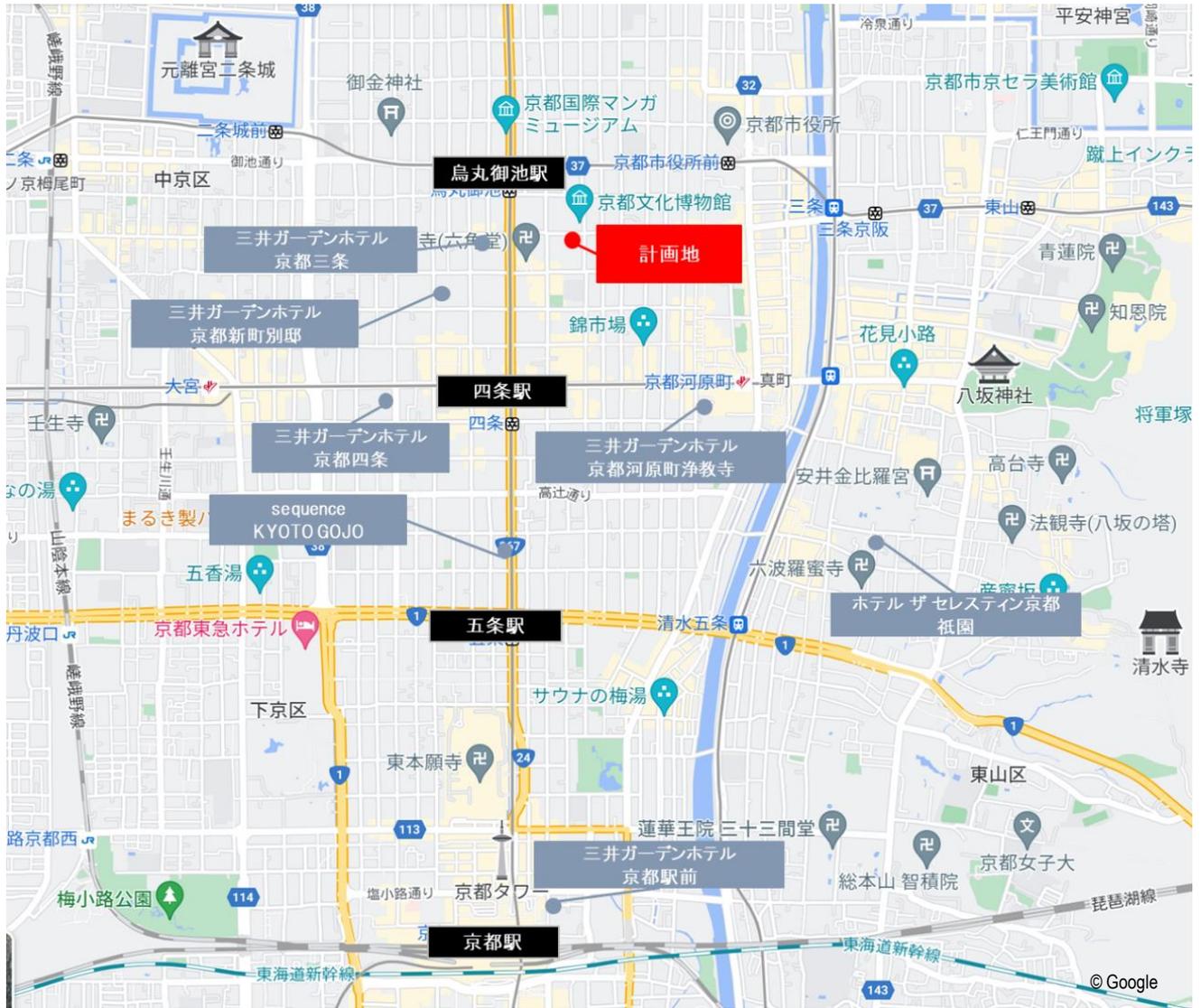
三井不動産グループは京都において、三井不動産リゾートマネジメントが運営するラグジュアリーホテル「HOTEL THE MITSUI KYOTO」を含む幅広いラインナップで、お客様をお迎えいたします。

<本計画の概要>

所在地	京都府京都市中京区三条通東洞院東入菱屋町40番ほか
敷地面積	約2,700㎡(約820坪)
構造規模	鉄筋コンクリート造 地上5階、地下1階
延床面積(建物全体)	約10,600㎡(約3,200坪)
客室数	185室(予定)
設計・施工	株式会社竹中工務店
開業	2024年夏(予定)
ホテル付帯施設	レストラン、大浴場、フィットネスジム

【添付資料①】 位置図

■ 中域図



■ 位置図



【添付資料②】 三井不動産ホテルマネジメントが運営するホテル 一覧



【添付資料③】 「三井不動産9BOX感染対策基準」について

当社グループでは、これまでも施設ごとに新型コロナウイルス感染対策を徹底してまいりましたが、今後新たな変異株が流行した場合においても安心して当社グループの施設をご利用いただくために、医学的・工学的知見に基づくわかりやすい感染対策が必須と考え、グループ共通の「三井不動産9BOX 感染対策基準」を策定しました。当社グループはオフィスビル、商業、ホテル、リゾート、ロジスティクス、住宅等、多様な施設を展開しており、当社グループだけでなく社会全体で共有しやすい項目として提示することで、社会共通の課題解決に貢献したいと考えています。

当社は引き続き、安心・安全な街づくりを通して持続可能な社会の実現に取り組んでまいります。

※参考リリース: https://www.mitsuidosan.co.jp/corporate/news/2021/1001_01/

三井不動産 感染対策基準



【添付資料④】 三井不動産ホテルマネジメントの衛生に関する取り組み

「ザ セレスティンホテルズ」「三井ガーデンホテルズ」「sequence」におきましては、かねてより「記憶に残るホテルになる」の経営理念のもと、「安心」「安全」「健康」を第一に、ニューノーマル社会における新たなホテルの在り方を追求し、これまで以上に、お客様とホテルスタッフの「安全」と「健康」に努めることで、「安心」してお過ごしいただけるホテルを目指してまいります。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

当面の間、弊社が運営する「ザ セレスティンホテルズ」「三井ガーデンホテルズ」「sequence」におきましては、以下のHPに掲載の通りに対応を行ってまいります。

<https://corp.gardenhotels.co.jp/hygiene/>



入館、館内施設利用時の検温と消毒



フィジカルディスタンスの確保



自動チェックイン機導入による接触軽減



客室内の消毒と抗菌対策の徹底



大浴場の利用制限と客室のテレビモニターで利用状況の確認



フィットネスなどパブリックスペースの人数制限と消毒の徹底



レストラン店内のアクリルボード設置とマスク・手袋着用の徹底(ビュッフェ)



レストラン店内ではマスクケースをご用意



スタッフの体調管理の徹底

※対策の詳細はホテルの設備状況によって異なります。

※ホテルによって、朝食ビュッフェの提供を停止しています。詳細は各ホテルのホームページをご確認ください。

※画像はイメージです。

■ エコラボ(Ecolab)について

エコラボ(Ecolab)は世界170カ国、40以上の業界において、水、衛生、感染防止のソリューションとサービスのグローバルリーダーです。株式会社三井不動産ホテルマネジメントが運営する「ザ セレスティンホテルズ」「三井ガーデンホテルズ」「sequence」におきましては「新オペレーションガイドライン」の策定にあたって、衛生および感染防止ソリューションをグローバルで牽引するエコラボ社による信頼性の高いノウハウと科学的アプローチを清掃手順・衛生管理に取り入れております。詳しくはこちら <https://www.ecolab.com>



【添付資料⑤】 三井不動産グループのSDGsへの貢献について

https://www.mitsui-fudosan.co.jp/corporate/esg_csr/

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境(E)・社会(S)・ガバナンス(G)を意識した事業推進、すなわち ESG 経営を推進しております。当社グループの ESG 経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society 5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。また、2021 年 11 月には「脱炭素社会の実現」、「ダイバーシティ&インクルージョン推進」に関し、下記のとおりグループ指針を策定しました。今後も、当社グループは街づくりを通じた社会課題の解決に向けて取り組んでまいります。

【参考】

・「脱炭素社会実現に向けグループ行動計画を策定」

<https://www.mitsui-fudosan.co.jp/corporate/news/2021/1124/>

・「ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言および取り組み方針を策定」

https://www.mitsui-fudosan.co.jp/corporate/news/2021/1129_02/

* 本リリースの取り組みは、SDGs(持続可能な開発目標)における 1 つの目標に貢献しています。

目標 11 住み続けられるまちづくりを

